

京style

京都の季節の注目
スポットをご紹介します。



日本三大祭のひとつ、京都の祇園祭。1200年の歴史を持ち、7月1日から31日までの一ヶ月間もの間行われます。見どころが盛り沢山のお祭りを上手に楽しむコツをまとめてみました。

***宵々々山（正式な言い方ではありません）から風情を味わう。**

山や鉾が町に立つ13日の夜には祇園ばやしの“コンチキチン”の演奏が聞こえてきます。この頃はまだ観光客も少なく、地元の人がのんびり楽しんでいて風情があります。一足早く13日や14日の夜に訪れて、ゆっくりと情緒を味わってみてはいかがでしょうか。

***“御集印帳”を片手に山鉾スタンプラリー**

祇園祭で建てられる山鉾は全部で32基。山や鉾を見に行くとご朱印（黒印）がもらえます。美しい鉾を眺めながら、スタンプラリー感覚で回ってみるのも良いのではないのでしょうか。御集印帳は書店や各山鉾で販売されています。一緒に厄除けの「ちまぎ」を買うのもお忘れなく。

***日本最大級の神輿は大迫力**

7月17日と24日の夕方から夜に町中を練って歩く3基の神輿。この神輿、実は日本最大級の重さがあると言われ、神輿ファンにはたまらない迫力です。17日に八坂神社から出た3基の神輿は町を練ってから、四条寺町の『御旅所』に1週間鎮座します。そして24日に『御旅所』から出てまた町を練って八坂神社に戻ります。

京都の人は祇園祭の間はぎゅうりを口にしないとされます。それは八坂神社の紋がぎゅうりの切り口に似ているから。厳しい京都の夏を乗り切る為の厄除けの一つでしょうか・・・。



夏休み中の防犯パトロール活動に欠かせないアイテムのご提案です。



反射ベスト



防犯パトロール
腕章

ベストで防犯・青少年補導活動の士気高揚！

今すぐアクセス！ **京都 平岩**

株式会社 平岩
〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル
TEL 075-222-1041

*配信停止をご希望の方はお手数ですが、弊社まで「配信停止」とご記入いただきご返信ください。